

外国語教育における「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標

日野高等学校

日常生活において、英語を使って情報を得たり伝えたりしなければならない場面で、話し手や書き手の意図や要点を的確に把握し、自分の意思を適切な表現を選んで相手に伝えることができる。

「外国語表現の能力」

「外国語理解の能力」

【第3学年】履修科目： 総合英語Ⅰ（4単位）・論理・表現Ⅰ（2単位）・実践英語（2単位） 主な教材： 教科書、副教材									
話すこと【やり取り】		話すこと【発表】		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
社会的な話題について、情報や意見、感想などを即興で話して伝え合うやり取りを、多くの支援を活用しながら続けることができる。	総合英語Ⅰ 論理・表現Ⅰ 実践英語 ・インタビューテスト ・授業、TTでの観察	前もって発表することを用意した状態であれば、日常的な話題や社会的な話題についての自分の意見や考え、気持ちなどを、2～3段落からなる短いスピーチをすることができる。	総合英語Ⅰ 論理・表現Ⅰ 実践英語 ・プレゼンテーション ・授業、TTでの観察	日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、文章例が十分に示されれば、情報や意見、気持ちなどを、論理性に注意して複数の段落からなる英文で書くことができる。	総合英語Ⅰ 論理・表現Ⅰ 実践英語 ・定期考査 ・ワークシート	日常的な話題や社会的な話題について、話される速さが調整され、基本的な語句や文での言い換えが十分にされれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて把握することができる。	総合英語Ⅰ 論理・表現Ⅰ 実践英語 ・定期考査 ・授業、TTでの観察	日常的な話題や社会的な話題について書かれた文章を読んで理解し、文章の展開や書き手の意図、概要や要点、詳細を把握することができる。また、読み取った内容について質疑応答したり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。 初見の英文を相手に伝えるように音読することができる。	総合英語Ⅰ 論理・表現Ⅰ 実践英語 ・定期考査 ・授業、TTでの観察

【第2学年】履修科目： 英語コミュニケーションⅡ（4単位）・論理・表現Ⅰ（2単位）・ステップ英語（2単位）・現代英語（2単位） 主な教材： 教科書、副教材									
話すこと【やり取り】		話すこと【発表】		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
日常的な話題について、情報や考え、気持ちなどを即興で話して伝え合うやり取りを、多くの支援を活用しながら続けることができる。	英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ ステップ英語 現代英語 ・インタビューテスト ・授業、TTでの観察	前もって発表することを用意した状態であれば、日常的な話題についての自分の意見や考え、気持ちなどを、論理性を意識して発表することができる。	英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ ステップ英語 現代英語 ・プレゼンテーション ・TTでの観察	日常的な話題について、使用する語句や文、文章例が十分に示されれば、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに段落で書くことができる。	英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ ステップ英語 現代英語 ・定期考査 ・ワークシート	日常的な話題について、話される速さが調整され、基本的な語句や文での言い換えが十分にされれば、対話や放送などから必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができる。	英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ ステップ英語 現代英語 ・インタビューテスト ・TTでの観察	日常的な話題や社会的な話題について書かれた平易な文章を読んで理解し、文章の展開や書き手の意図、概要や要点を把握することができる。また、読み取った内容をもとに考えをまとめ話したり書いたりできる。 既習の英文を、発音やイントネーションに注意しながら正しく音読することができる。	英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ ステップ英語 現代英語 ・定期考査 ・リーディングテスト

【第1学年】履修科目： 英語コミュニケーションⅠ（4単位）・ディベート・ディスカッションⅠ（2単位） 主な教材： 教科書、副教材									
話すこと【やり取り】		話すこと【発表】		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
身近な出来事や自分のこと、学校生活について、質問されたことに簡単な英語で答えることができる。また、相手に英語で質問することができる。	英語コミュニケーションⅠ ディベート・ディスカッションⅠ ・インタビューテスト ・TTでの観察	前もって発表することを用意した状態であれば、日常的な話題についての自分の意見や考え、気持ちなどを、簡単な語句を用いて、2～3文で発表することができる。	英語コミュニケーションⅠ ディベート・ディスカッションⅠ ・プレゼンテーション ・TTでの観察	日常的な話題について、使用する語句や文、文章例が十分に示されれば、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに2～3文程度の英文で書くことができる。	英語コミュニケーションⅠ ディベート・ディスカッションⅠ ・定期考査 ・課題文の提出	日常的な話題について、話される速さが調整され、基本的な語句や文での言い換えが十分にされれば、対話や放送などから必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。	英語コミュニケーションⅠ ディベート・ディスカッションⅠ ・インタビューテスト ・TTでの観察	日常的な話題について書かれた平易な文章を、背景知識や挿絵、写真などを参考しながら読んで理解し、書き手の意図を把握することができる。また読み取った内容を話したり書いたりできる。 既習の英文を、相手に意味が伝わるように音読することができる。	英語コミュニケーションⅠ ディベート・ディスカッションⅠ ・定期考査 ・インタビューテスト